



世界中の人を笑顔にしたい

動画クリエイター

Saito さん (市内出身)



世界に向けて活躍する
動画クリエイター

叶えたい夢はあっても叶えられない自分の現状に、行き場のない悔しさを募らせる日々を過ごしていたそうです。

悩むよりもまず行動

そんなSaitoさんに大きな転機が訪れます。友人にとあるYouTubeの動画の視聴を勧められたそうです。「その時に見た動画がすごく面白かったのを今でも覚えています。自分もYouTubeに動画を投稿してみようと思い、すぐにパソコンを買に行き、動画を撮影して投稿しました」と行動力を発揮しました。

最初に投稿した動画は、散歩をするだけの動画。「人気が出るコンテンツの中身を考えるよりも、まずは行動に移すことが大事だと考えました。いざ動画を投稿してみたら、やっぱり視聴数は伸びませんでした」と恥ずかしそうに話すSaitoさん。どんな動画を投稿すると多くの人に見てもらえるのか、次のステップに行動を移しました。

たどり着いた新しい切り口
ノンバーバル動画

どんな動画が人気を集めているのか研究するなかで出会ったのが「TikTok」です。「当時はTikTokが

「動画コンテンツの配信をとおして、どこにいても世界中の人たちと繋がることのできる職業です。常に新しい切り口を探すため、研究と挑戦を続けています」と笑顔で話すのは、市内出身のSaitoさん。主にYouTubeやTikTokで、言語に頼らないノンバーバル動画を投稿しています。YouTuberあるいはTikTokerと呼ばれる方をするところもあるSaitoさんですが、どちらのフィールドでも活躍する、日本屈指の動画クリエイターです。

画面の中のスターに憧れて

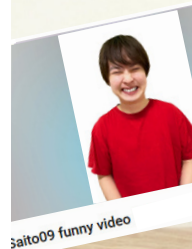
今でこそ2660万人のチャンネル登録者数があるSaitoさんですが、動画クリエイターという職業は、自分とは別世界のものと思っていたそうです。「接客業で目の前の人を笑顔にすることに楽しさを感じ、ここだけにとどまらずより多くの人を笑顔にしたかった」と当時の漠然とした思いを語ってくれました。

YouTube 登録者数

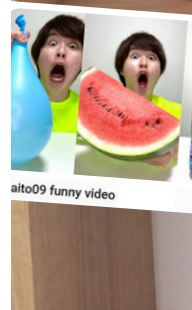
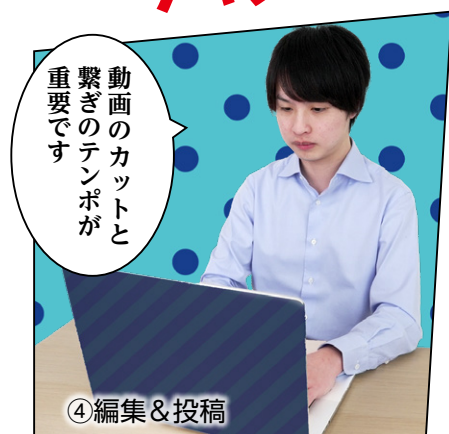
2,660 万人

TikTok フォロワー数

1,250 万人 (1月8日時点)



Saito さんに聞く！ バズる！👁️👁️ 動画ができるまで



日本に普及する前で、海外の人が投稿する動画が多く視聴されていました。言語を使わず、表情やジェスチャーで表現するノンバーバル動画という自分にぴったり合う感性に、強い刺激を受けました」と語る一方で「ノンバーバル動画が少なく感じただので、チャンスだと思い、そこに狙いをつけました」と成功の秘訣を教えてくださいました。

少年時代からの夢を実現

方向性を定めて動画の投稿を始めると「TikTok」のフォロワー数は瞬間に伸びていったそうです。同じようにYouTubeにも動画を投稿していくと、大きな反響を得ることができました。「一度登録者数が増え始めると、一気に拡散されていきました。子どものころから夢見ていた、世界中の人を笑顔にするという目標が達成できはじめたのかなと実感できました」と確かな手ごたえを感じたそうです。

エンタメの最先端で挑戦

Saitoさんは日本屈指の登録者数を誇る今も、常に初心を忘れず、緊張感を持って未来に目を向けています。「流行は常に変化していきます」。



Saito さんに質問！



Q、1つの動画ができるまで、どのくらい時間がかかるの？

A、ネタ決めから投稿まで1～3時間くらいかかるよ！実際に動画を公開してから、視聴者の反応をみたりさらに時間がかかるんだ。

自分の提供している動画が、視聴者に求められるコンテンツであり続ける保障はありません。自分自身が柔軟に変化を吸収していくことが大切だと思います」。筑西市から世界へ羽ばたいたSaitoさんは、一人でも多くの人を笑顔にするため、これからも歩みを止めることなく進んでいきます。



TikTok



YouTube

